

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 大

上場会社名 燦キャピタルマネージメント株式会社

コード番号 2134 URL <http://www.sun-capitalmanagement.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 健司

問合せ先責任者 (役職名) 社長室 室長

(氏名) 松本 一郎

TEL 06-6205-5611

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	1,069	△53.5	24	△96.0	4	△99.3	△21	—
21年3月期第3四半期	2,302	—	607	—	580	—	253	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△384.20	—
21年3月期第3四半期	17,243.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	8,767	3,660	24.6	36,425.25
21年3月期	8,751	3,236	18.6	110,739.50

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 2,152百万円 21年3月期 1,627百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3,600.00	—	1,800.00	5,400.00
22年3月期	—	600.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	600.00	1,200.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 平成20年10月1日付にて普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割致しました。平成21年3月期の期末配当は、当該株式分割を考慮しております。

(注) 平成21年9月1日付にて普通株式1株につき3株の割合をもって株式を分割致しました。平成22年3月期の第2四半期末配当および期末配当予想は、当該株式分割を考慮しております。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	△21.7	520	△14.0	600	5.2	300	39.7	5,355.44

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注) 平成21年9月1日付にて普通株式1株につき3株の割合をもって株式を分割致しました。また、平成21年6月15日を払込期日とする第三者割当増資により、発行済株式数が5,000株増加しております。平成22年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割および当該第三者割当増資を考慮しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- | | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 59,100株 | 21年3月期 | 14,700株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | ―株 | 21年3月期 | ―株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 55,009株 | 21年3月期第3四半期 | 14,700株 |

(注)平成21年9月1日付にて普通株式1株につき3株の割合をもって株式を分割致しました。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における我が国経済は、世界的な金融危機に端を発した一昨年来の景気後退に若干の改善がみられるものの、なお企業の業況・雇用環境の厳しさは著しく、本格的な景気回復にはまだ時間がかかる状況にあります。

当社グループの主な事業領域である金融・不動産市況につきましても、不安定な金融市場を懸念して停滞気味であった各社における資金調達の状況に活発化の動きがみられ、不動産投資市場にも一定の回復傾向がみられるものの、依然として先行きは不透明と言わざるを得ない状況が続いております。

このような市場環境の下、当社グループの第3四半期につきましては、他社が運用を受託する既存の不動産私募ファンドにおける金融機関等によるデットの償還期日到来によるリファイナンスニーズの開拓を進めた結果、アセットマネジメント業務を新規受託しております。さらに、他社に対するファイナンシャル・アドバイザー業務を受託すること等により、将来的な収益機会の獲得を積極的に行って参りました。

また、財務体質の強化を図る観点から、資本・業務提携企業から長期借入金を調達する等、収益性の高い投資案件に投入するための資金調達を着実に進めるとともに、短期借入金から長期借入金への借換えを積極的に検討して参りました。

一方、他社の特別目的会社に対する貸付債権の一部の損失見込額を特別損失として計上致しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,069百万円（前年同期比53.5%減）、営業利益は24百万円（前年同期比96.0%減）、経常利益は4百万円（前年同期比99.3%減）、四半期純損失は21百万円（前年同期は四半期純利益253百万円）となりました。

事業の種類別セグメント別の概況は、次のとおりであります。

（投資事業）

投資事業につきましては、自社保有の販売用不動産による賃料収入およびゴルフ場の売上等の結果により、投資事業の売上高は955百万円、営業利益は276百万円となりました。

（アセットマネジメント事業）

アセットマネジメント事業につきましては、当社グループ組成のファンドからの管理フィー、アセットマネジメント業務の受託による報酬等の結果により、アセットマネジメント事業の売上高は106百万円、当社グループの本社増床および燦アセットマネジメント株式会社の東京支社開設等の結果により、営業損失は76百万円となりました。

（その他の事業）

その他の事業につきましては、他社に対するファイナンシャル・アドバイザー報酬および不動産に係るアレンジメント報酬等による収入の結果により、その他の事業の売上高は7百万円、営業利益は7百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、16百万円増加し、8,767百万円となりました。この主な要因は、第三者割当増資、長期借入金の増加、子会社設立に係る出資および借入金の返済等により、現金及び預金が差し引き314百万円増加した一方、自社保有の物件の一部を売却したこと等により販売用不動産が307百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、407百万円減少し、5,107百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が増加した一方、短期借入金（1年以内返済予定の長期借入金を含む。）が573百万円、未払法人税等が108百万円および負ののれんが68百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、423百万円増加し、3,660百万円となりました。その主な要因は、第三者割当増資により資本金および資本剰余金それぞれ302百万円増加した一方、剰余金の配当等により利益剰余金が83百万円および少数株主持分が101百万円減少したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、314百万円増加し、533百万円となりました。この主な増減は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動により得られた資金は、125百万円となりました。この主な要因は、たな卸資産の減少による収入が307百万円となった一方、法人税等の支払額が119百万円および負ののれん償却が68百万円となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動により支出した資金は、104百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券の取得による支出が130百万円、短期貸付金の純増加額が15百万円となった一方、投資有価証券の払戻による収入が51百万円となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動により得られた資金は、294百万円となりました。この主な要因は、株式の発行による収入が601百万円、長期借入れによる収入が500百万円となった一方、短期借入金の純減少額が548百万円、長期借入金の返済による支出が97百万円、配当金の支払額が60百万円、少数株主への払戻による支出が47百万円および少数株主への配当金の支払額が52百万円となったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績の状況等を勘案した結果、平成21年5月15日に開示致しました平成22年3月期の連結通期業績予想に変更はございません。詳細は、1ページ「3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	533,136	218,532
売掛金	55,761	69,372
販売用不動産	4,057,922	4,365,921
商品	3,225	2,817
貯蔵品	650	527
その他	76,377	51,189
流動資産合計	4,727,073	4,708,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,568,379	1,621,503
その他（純額）	365,015	372,240
有形固定資産合計	1,933,394	1,993,743
無形固定資産		
その他	141,199	141,212
無形固定資産合計	141,199	141,212
投資その他の資産		
投資有価証券	1,607,614	1,525,846
固定化営業債権	195,601	240,743
その他	162,720	141,396
投資その他の資産合計	1,965,936	1,907,987
固定資産合計	4,040,530	4,042,943
資産合計	8,767,604	8,751,304

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,237	14,363
短期借入金	1,410,500	1,959,000
1年内返済予定の長期借入金	669,475	694,344
未払法人税等	2,679	110,888
賞与引当金	2,379	3,654
その他	112,781	182,011
流動負債合計	2,199,053	2,964,262
固定負債		
長期借入金	2,282,512	1,854,945
負ののれん	562,413	631,191
その他	63,476	64,509
固定負債合計	2,908,402	2,550,645
負債合計	5,107,456	5,514,908
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,250	563,750
資本剰余金	731,250	428,750
利益剰余金	553,430	636,484
株主資本合計	2,150,930	1,628,984
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,802	△1,114
評価・換算差額等合計	1,802	△1,114
少数株主持分	1,507,415	1,608,525
純資産合計	3,660,147	3,236,396
負債純資産合計	8,767,604	8,751,304

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	2,302,268	1,069,547
売上原価	1,086,413	408,631
売上総利益	1,215,854	660,915
販売費及び一般管理費	608,342	636,365
営業利益	607,511	24,550
営業外収益		
受取利息	1,090	845
受取配当金	72	589
負ののれん償却額	68,777	68,777
その他	5,471	3,848
営業外収益合計	75,411	74,061
営業外費用		
支払利息	77,842	72,392
支払手数料	18,317	11,937
持分法による投資損失	1,500	—
その他	4,394	10,041
営業外費用合計	102,054	94,371
経常利益	580,869	4,240
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	73
特別利益合計	—	73
特別損失		
固定資産除却損	4,836	207
投資有価証券評価損	2,900	3,835
事務所移転費用	6,340	—
貸倒引当金繰入額	87,300	45,142
過年度損益修正損	759	4,306
特別損失合計	102,135	53,491
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	478,733	△49,177
法人税、住民税及び事業税	208,304	12,796
法人税等調整額	△54,473	△39,838
法人税等合計	153,831	△27,041
少数株主利益又は少数株主損失(△)	71,427	△1,000
四半期純利益又は四半期純損失(△)	253,475	△21,134

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	478,733	△49,177
減価償却費	64,011	64,958
のれん償却額	225	—
長期前払費用償却額	625	716
負ののれん償却額	△68,777	△68,777
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	92,385	46,345
賞与引当金の増減額 (△は減少)	152	△1,275
受取利息及び受取配当金	△1,162	△1,435
支払利息	77,842	72,392
支払手数料	18,317	11,937
株式交付費	—	3,220
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,900	3,835
持分法による投資損益 (△は益)	1,500	—
固定資産除却損	4,836	207
事務所移転費用	6,340	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,458	11,007
たな卸資産の増減額 (△は増加)	546,761	307,467
未収消費税等の増減額 (△は増加)	30,334	△3,621
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△18,378	—
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	300
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,423	△13,126
未払消費税等の増減額 (△は減少)	43,167	△39,305
その他	42,919	△26,727
小計	1,308,770	318,942
利息及び配当金の受取額	1,851	813
利息の支払額	△74,471	△63,113
支払手数料の支払額	△18,984	△12,625
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△82,664	△119,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,134,501	125,003

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,046	△6,661
有形固定資産の売却による収入	—	175
無形固定資産の取得による支出	△141,007	—
投資有価証券の売却による収入	—	10,300
投資有価証券の償還による収入	210,000	—
投資有価証券の払戻による収入	45,800	51,346
投資有価証券の取得による支出	△327,804	△130,046
匿名組合出資金の払戻による収入	138,000	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	—	△15,000
その他	△27,313	△15,048
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,372	△104,934
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,040,824	△548,500
長期借入れによる収入	1,725,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△102,919	△97,301
リース債務の返済による支出	—	△999
株式の発行による収入	—	601,779
配当金の支払額	△20,781	△60,323
少数株主への払戻による支出	△322,264	△47,400
少数株主への配当金の支払額	△98,517	△52,722
少数株主からの払込みによる収入	150,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△710,307	294,534
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	310,821	314,603
現金及び現金同等物の期首残高	155,361	218,532
現金及び現金同等物の四半期末残高	466,183	533,136

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	投資事業 (千円)	アセット マネージメント 事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去または 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,821,554	465,225	15,488	2,302,268	—	2,302,268
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	18,628	265,180	283,808	(283,808)	—
計	1,821,554	483,853	280,669	2,586,077	(283,808)	2,302,268
営業利益	443,699	108,185	279,669	831,554	(224,042)	607,511

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な内容

(1) 投資事業……自己投資業務、投資スキームの企画・設計・構築

(2) アセットマネージメント事業……ストラクチャーアレンジメント受託業務、
アセットマネージメント受託業務(3) その他の事業……フィナンシャルアドバイザー業務、コンバージョン等の資産価値向上業務、
仲介業務、その他コンサルティング業務

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	投資事業 (千円)	アセット マネージメント 事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去または 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	955,403	106,193	7,950	1,069,547	—	1,069,547
(2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	51,612	—	51,612	(51,612)	—
計	955,403	157,806	7,950	1,121,160	(51,612)	1,069,547
営業利益又は 営業損失(△)	276,641	△ 76,944	7,950	207,647	(183,097)	24,550

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な内容

(1) 投資事業……自己投資業務、投資スキームの企画・設計・構築

(2) アセットマネージメント事業……ストラクチャーアレンジメント受託業務、
アセットマネージメント受託業務(3) その他の事業……フィナンシャルアドバイザー業務、コンバージョン等の資産価値向上業務、
仲介業務、その他コンサルティング業務

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

当社は、平成21年6月15日付で、株式会社 I S ホールディングスから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が302,500千円、資本準備金が302,500千円増加し、当第3四半期連結累計期間末において資本金が866,250千円、資本剰余金が731,250千円となっております。